



風邪やインフルエンザに注意！！

紅葉も色付き始め、朝夕めっきり冷え込んできました。
風邪やインフルエンザに感染する人が増えつつあります。
体温調節が難しい季節ですが、生活リズムに気をつけてのりきりしましょう。

学校説明会&体験入学

10月24日(土)に学校説明会を行いました。たくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。

今後、下記の日程で1日体験入学を行う予定です。

高等部普通科 11月19日(木)

中学部 2月2日(火)

幼小学部・理療科は個別に行います。

来年度、本校への入学を希望される方が対象です。



保護者交流会



日時 12月4日(金) 10時~12時

対象者 教育相談利用の保護者

締切 12月1日(火)

教育相談に来られている保護者の方々の交流を深めていただきたいと思います。

ウィンタースクール

日時 平成28年1月6日(水) 13:30~15:20

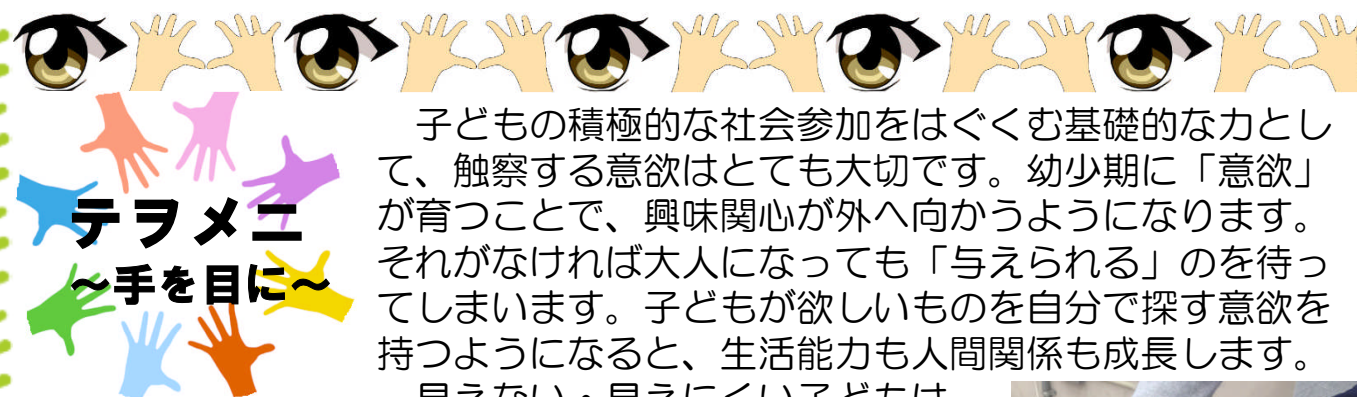
場所 本校体育館

内容 トランポリン・ボーリング・シュートゲーム、他

持ち物 動きやすい服装、体育館シューズ、お茶、その他各自必要なもの

締切 12月11日(金)

教育相談の子供たちを対象に、体育館で体を動かして活動します！皆様のご参加をお待ちしています。



テラメニ ~手を目に~

子どもの積極的な社会参加をはぐくむ基礎的な力として、触察する意欲はとても大切です。幼少期に「意欲」が育つことで、興味関心が外へ向かうようになります。それがなければ大人になっても「与えられる」のを待ってしまいます。子どもが欲しいものを自分で探す意欲を持つようになると、生活能力も人間関係も成長します。

見えない・見えにくい子どもは、クレーンのように直接手を持って誘導されるほうが安心です。しかし、途中で何か物があっても、誘導する側が目で見えて避けてしまうため、子どもには分かりません。また、子どもの意欲も芽生えません。

『ジュースが欲しい』と言う子どもの手にコップを渡してしまうのではなく、子どもから手を伸ばして左右に動かしたら見つけた！という経験を積み重ねることで意欲は育ちます。

最初は、大人と一緒に子どもの手首から肘のあたりに手を添えて、ゆっくりと動かします。こうすれば物を倒す危険はなくなります。また、手や指をケガないように指先を伸ばさないで少し曲げるなど基本的な手の動か



し方を身につけます。言葉を添えることも大事なポイントです。「右」と言いながら右に動かし、「もっと遠く」「前」と多様な言葉で導くなど、方向と言葉を結びつけるようにします。子どもが探したくなるように、牛乳とジュースを手触りや形の違う容器に入れたり、大きさや音の違うお菓子の小袋でクッキーと煎餅を選ぶなど、ゲーム感覚の触って選べる工夫をすると楽しめるでしょう。

周辺を片付けたり、中身のこぼれにくい容器を準備するなどの失敗しない配慮や、コップを見つけるまで勇気を引き出す励ましが必要です。安全な環境を整えた上で、自分一人で触って探して動けるようになると、子どもは生き生きしてきます。



本の紹介

「どうぶつのひみつ タッチミー」



「シマウマの白黒の柄はどうしてできたんだろう？」
「チーターのまだら柄は何に役立っているのだろうか？」
ワニのザラザラした皮やシロクマのふわふわとした毛並み、個性あふれる動物たちのひみつを、本物の動物に会ったと思って、触りながら学べる本です！



(画像引用：社会福祉法人ほくてん 北海点字図書館)